

平成12年頃 岩城内科医院 岩城紀男院長を中心に、禁煙支援団体として活動を開始。

平成16年 2月 禁煙支援団体『禁煙ねっと石川』の設立へ向けて準備会を発足。

平成18年 5月 県民公開講座「第6回禁煙フォーラム石川」を共催。以後毎年共催。

平成21年 2月 特定非営利活動法人の認証を石川県に申請。

平成21年 5月 **特定非営利活動法人として認証され、金沢地方法務局に登記。**
理事長に岩城紀男 岩城医院院長が就任。（日本禁煙科学会評議員、
日本臨床内科医会常任理事、石川県臨床内科医会名誉会長）



平成21年 7月 特定非営利活動法人「禁煙ねっと石川」設立記念講演会を開催。

平成21年10月 第4回日本禁煙科学会学術総会in金沢を開催。

平成22年 7月 石川県民間提案型雇用創出事業に「全面禁煙に取り組む店舗の拡大に係る取組み」
を提案し採択され、平成24年3月まで同事業の活動を行う。

平成23年 4月 ホームページを開設。

平成23年11月 第1回全国禁煙アドバイザー育成講習会in石川を主催。以後毎年主催する。

平成25年 6月 岩城紀男理事長が名誉理事長に就任、第2代理事長に遠藤将光氏
（金沢医療センター心臓血管外科部長）が就任。



平成28年 6月 金沢市の「禁煙店舗認証」に係わる調査及び普及啓発事業を受託。

平成29年 3月 石川県選出国會議員6氏に対し、「受動喫煙防止法令の整備に関する要望書」を
石川県医師会と連名で提出。

主なる活動

行政への提言、提案 — 施設の禁煙対策

石川県庁舎

庁舎内廊下の職員用喫煙コーナーを廃し、受動喫煙防止対策を申し入れ。平成21年3月
に庁舎内倉庫を改装し、完全分煙の喫煙室が設置される。

石川県議会議事堂

議事堂内の禁煙化を提言し、平成19年2月に議員控室を残し、禁煙化される。

金沢市議会議事堂

議事堂内の禁煙化を提言し、平成24年4月に、完全分煙室が設置される。

行政への提言、提案 — 禁煙推進事業

石川県の禁煙推進事業

平成22年7月、石川県民間提案型雇用創出事業に禁煙推進事業を提案応募し採択され、同年10月より平成24年3月まで同事業における禁煙推進活動を行う。

金沢市重点区域の禁煙

金沢市の「快適で美しいまちづくりを推進する条例」の骨子(案)に付いて、平成24年1月、重点区域の禁煙実施意見書を提出。

「ほい捨て等防止条例」で重点区域の禁煙化が制定される。



禁煙推進活動への支援

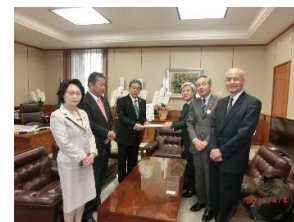
平成23年5月、「金沢市協働のまちづくりチャレンジ事業」に禁煙活動を提案応募する。以後、新事業の提案も行う。

平成28年6月～10月、金沢市の進める「禁煙店舗認証制度」を支援、飲食店及び宿泊施設を対象に登録店舗の調査を行う。



受動喫煙防止法令の整備に関する要望書を提出

東京オリンピック・パラリンピックを控え、健康増進法の強化、改正に向けた厚生労働省案を早期に進めるよう、石川県医師会と連名で、平成29年3、4月に石川県選出国會議員、及び石川県知事、石川県議会議長あてに「受動喫煙防止法令に関する要望書」を提出。



団体等への禁煙対策の提案、申入れ

医療機関

平成18年頃より、金沢市内の主たる公共病院、民間病院に院内の禁煙化を申し入れ。順次に医療施設の禁煙化が進む。

公民館

平成21年4月より金沢市内の公民館に館内の禁煙化を提言。22年末までに市内60館の全館が館内の禁煙、分煙対策を実施する。

県内各市町の公民館にも順次に申し入れを始める。

タクシー

平成20年10月より、タクシー会社各社に対し、車内禁煙化の申し入れを行う。以後、順次にタクシーの禁煙車化が進み、石川県内の法人タクシー会社の全車が禁煙車となる。



ホテル

平成24年4月、金沢市の主要ホテル8社に対し禁煙講習を実施し、受動喫煙の防止対策と館内の禁煙推進を提言する。

平成27年に金沢市のホテルについて、禁煙ルーム数の割合を調査し、公表する。



史跡、公園など

平成17年5月、兼六園及び金沢城公園の禁煙規制を提言。その後、園内の喫煙禁止の処置がされる。



史跡や公園等の禁煙規制強化を管理先へ申し入れする。

国立公園白山の白山室堂センター内のタバコ自販機の撤去、禁煙を申し入れ。

平成21年7月に室堂センター内が禁煙となる。

白山市の白山比咩神社境内の禁煙を申し入れ。平成24年4月に境内が禁煙となる。

禁煙普及への支援、協力

たばこ警告パネル制作、貸出し

平成24年に、海外たばこパッケージの警告広告パネルを作成し、各種催しでの展示や学校文化祭、企業の職場講習会、その他施設等への貸出展示に活用する。

平成28年に金沢市医師会に資料を提供し、金沢市医師会より、パネルの貸出やパネルコピー資料の無料提供を呼びかける。



児童の喫煙防止ポスターの活用

小学生児童が制作した喫煙防止ポスターを、講習会やフォーラム会場等で展示を行う。
ポスターのコピーパネルを制作し、貸出しを行う。



講習会の実施

各種の施設や職場、団体等に対し講習会を行う。



宿泊施設、飲食店

石川県へ禁煙推進事業「全面禁煙に取り組む店舗の拡大に係る取組み」を提案、採択され、受動喫煙防止対策に於ける調査と対策への呼び掛け、支援を行う。

〈優良店の紹介、応援〉

宿泊施設と飲食店に付いて、対策優良店をホームページで紹介。
飲食店に付いて、優良事例や優良店からの応援メッセージをまとめたリーフレットを作成し、県内の飲食店に配付する。



〈オリジナル禁煙シールの制作、提供〉

禁煙店及び分煙対策優良店に対し、「受動喫煙防止店」の表示シールを提供する。



〈対策工事費助成制度等の紹介〉

分煙室設置工事費の助成制度(厚労省都道府県労働基準局)と、「健康増進法」条例の紹介チラシ作成し、県内の対策未実施店等に配付、周知を行う。

〈金沢市の禁煙店舗認証制度への支援、協力〉

金沢市が行う店内終日禁煙の飲食店、宿泊施設を対象に市の禁煙認証店舗への登録へ向け調査協力を行う。



喫煙防止教育と教育効果の調査

児童教育

小学6年生児童を対象に、金沢市内小学校の数校で喫煙防止の出前教育を行う。

平成23年5月に、第一回の「児童による喫煙防止ポスター」のコンクールを開催、以降、隔年ごとに開催する。

審査、表彰式を行い、金沢市立図書館、石川県庁、金沢市役所等で展示会を開催する。



教育効果の検証

小学生児童への喫煙防止教育の効果を検証する為、平成23年1月より、金沢市の成人式で、新成人の喫煙アンケートを実施、以後毎年実施する。調査結果をホームページに公開、フォーラム等で発表を行う。



平成26年8月、石川県津幡町の旧盆の成人式でもアンケート調査を始める。

平成27年6月、アンケート調査の報告書が、教育図書出版社「創育社」の『教育アンケート年鑑2015上巻』に収録、出版される。



セミナー等の開催

禁煙フォーラム

毎年の世界禁煙デーの5月末、石川県臨床内科医会が主催する「禁煙フォーラム石川」や、フォーラムin加賀、及びin能登において、講演や禁煙相談、資料展示を行う。



禁煙アドバイザー育成講習会

平成23年に、第一回全国禁煙アドバイザー育成講習会in石川を開催、毎年共催する。講師を担当し、禁煙推進のノウハウ等について指導、支援を行う。

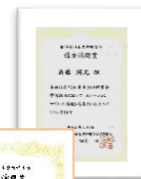


学術総会

日本禁煙科学会学術総会に毎年参加。平成21年、金沢で開催の第4回大会を日本禁煙科学会と共催する。



平成27年11月、第10回日本禁煙科学会学術総会in神奈川で、遠藤理事長が新成人の喫煙アンケート調査結果に基づく、小学生児童への喫煙防止教育の効果に付いて発表。優秀演題賞を受賞する。



平成28年11月、第11回日本禁煙科学会学術総会in京都で、遠藤理事長が「金沢市における宿泊施設の禁煙対策-新幹線開業前後の変化」として平成22年及び27年の調査結果に付いて発表。2年連続で優秀演題賞を受賞する。



その他

平成25年3月、日本衛生学会学術総会ランチョンセミナーにおいて、「禁煙ねっと石川の調査活動について」、岩城理事長が講演を行う。

その他のセミナー等においても禁煙指導、講演等を随時行う。